

令和5年度 学校経営計画書

石川県立七尾城北高等学校
学校長 岡野清

1 教育目標

- (1) 基礎的・基本的な学力の定着と、望ましい勤労観・職業観を身につけた人間を育成する。
- (2) 体験学習や情操教育を通して、自ら考え判断し行動できる、個性と創造力豊かな人間の育成を目指す。
- (3) 基本的な生活習慣や規範意識を育て、社会性（自他の気持ちを感じ合える、自分を伸ばせる、自信をもてる）を身につけた心身ともに健康な人間を育成する。

2 中・長期的目標

(1) 学校の現状

- ① 多様な学力・学習歴の生徒が入学する中、基礎・基本定着の幅が大きい。そのため、個別最適な方法で生徒一人一人に応じた指導を行っている。
- ② 課題を抱えて入学してくる生徒に対しては、教員間で毎日及び適宜情報共有を行うなど、迅速かつきめ細やかに支援している。
- ③ 生活実態調査を実施し、実態把握を行っている。規則正しい生活を送ることができるように、保護者との連携を図りながら生活改善のための個別指導を行っている。

(2) 生徒に関する中・長期的目標

- ① 多様な生徒に対して個々に応じた指導を行い、基礎学力の定着を図るとともに、学習への興味・関心を促し、主体的に取り組む意欲を育てる。
- ② 授業や諸活動を通じて、自他の気持ちを感じ合い社会に適応するために必要なコミュニケーション能力を高め、自己肯定感の向上を目指す。
- ③ 生活実態調査・講話・食育などを通じて、生徒が自己の健康について興味関心を持ち、規則正しい生活が送れるよう、保護者との連携を密にしてサポートする。

(3) 教職員、学校組織の望ましい在り方

- ① 切磋琢磨しながら高い専門性を発揮し、研修に積極的に参加し身に付け、指導力を高める。
- ② 生徒の心に寄り添いながら強弱をつけた指導ができ、共に学び感動し成長する。
- ③ 本校の教育活動の特長および成果について地域に広報し、学校の活性化を図る。
- ④ 勤務時間を意識し、過重な負担にならないように、適正な業務分担とする。

3 今年度の重点目標

- (1) GIGA スクール構想の ICT 機器等を活用した個別最適な指導（個別化）と学習（個性化）を改善・向上させ、基礎・基本の定着を更に図るとともに、授業のユニバーサル化（視覚化・音声化・焦点化・共有化など）を一層推進することで、主体的に学習しようとする態度を育む。
- (2) 学校生活全般を通して社会に必要なルールやマナーの定着を図るとともに、集団活動の中での役割を担うことで自己肯定感を高める。
- (3) キャリア教育を推進する中で、社会人として必要な人間力や望ましい勤労観・職業観を育成し、個に応じた進路実現のための指導の充実を図る。
- (4) 家庭や地域と連携した健康教育を推進し、健康安全指導の充実を図る。
- (5) ワークライフバランスの視点を意識し、効率的な校務運営を推進することで、メンタルヘルスの保持増進に努める。